

岡山市と「災害時における地図製品等の供給等に関する協定」を締結 ～中国地方の自治体とは初めて～

株式会社ゼンリン(本社:福岡県北九州市、代表取締役社長:高山善司、以下ゼンリン)は、岡山市(市長:大森雅夫)と「災害時における地図製品等の供給等に関する協定」を、2016年1月28日(木)に締結しました。この協定は、自治体と地図作成に係るノウハウや技術をもつゼンリンが平時から連携することで、災害発生時に即時に住宅地図を利用できる環境構築や、災害対応に役立つ実用性の高い地図を創出し、人々の安心・安全に貢献することを目指すことが主な目的です。ゼンリンが同様の協定を締結するのは、岡山市が中国地方の自治体では初めてで、全国では152番目となります。

■これまでの大規模災害におけるゼンリンの取り組み

ゼンリンは、一刻も早い被災者の救援活動や被災地の復旧・復興活動に役立てていただく為に、被災された自治体などの公的機関に対し、住宅地図などを無償で提供してきました。そうした活動を通じ、災害発生から即時に住宅地図を利用できる環境を構築しておくことや、災害対応に役立つ実用性の高い地図を予め用意しておくことで、よりスピーディーな災害対応が可能になるという実態を把握する事が出来ました。

■岡山市との協定締結の経緯

岡山市は、瀬戸内海に面した地形から大きな災害が少ないと言われていますが、近い将来発生する確率が高いと予測されている南海トラフ巨大地震発生時の揺れや津波、また市内を多く流れる河川の氾濫、土砂災害などに対する防災・減災対策に取り組んでおられます。今回、岡山市とゼンリンが連携することで、災害への備えを強化するとともに、地図作成に係るノウハウや技術を活かして岡山市の防災・減災の対応を強化できると考え、協定の締結に至りました。

■岡山市との協定の概要

内容		
1	住宅地図帳の提供(貸与)	B4版の住宅地図帳 計49冊(4区7タイトル×7セット)を提供 (市に2セット、各区に各区版を5セットずつ) 災害発生時に即時に住宅地図を利用できる環境を構築
2	広域図の提供(貸与)	A0版の岡山市全域を収録した広域図 5部を提供 防災訓練などで災害時に有効な情報を検討するために使用
3	住宅地図ネット配信サービス「ZNET TOWN」の提供(貸与)	岡山市エリアが利用可能な「ZNET TOWN」のIDを提供 防災訓練時や、災害発生時に住宅地図を利用できる環境を構築
4	地図複製利用許諾	災害時における住宅地図の複製利用を許諾